



トムトム通信

本号の内容

| | |
|-----------------------|------|
| とむ郎 5周年記念 | 1 |
| クリスマス会 | 2, 3 |
| 活動の様子 | 4, 5 |
| 成人のお祝い | 6 |
| 創作活動 | 7 |
| アメニティーフォーラム研修報告 | 8, 9 |
| リレートーク | 10 |
| 研修報告 | 11 |
| 編集後記 | 12 |



2013年2月に開所した
ケアホーム とむ郎は
このたび5周年を迎えました。
日頃からご理解ご協力いただいている
ご家族や関係事業所
そして近隣地域の皆様
あらためて御礼申し上げます。
今後ともよろしく願いいたします。



祝

5TH ANIVERSARY

2017年 クリスマス会



あいあいクラブ



今年は全員がサンタになって記念撮影♪
おやつでは一人一人お好みのパフェを作り、美味しくいただきました。

ゴロゴロクラブ



ゴロゴロクラブではみんなで協力してケーキを作って食べたり、サンタさんからプレゼントをもらったり！楽しそうな笑顔が見られました☆☆



ゆうゆうクラブ



グループでケーキ作り、音楽活動も皆で、体をたくさん動かし踊り、クリスマスプレゼントを吊り上げるゲームで盛りまりました！



えぼっくハウス・からんころん・キャロット工房・合同クリスマス会



今年も成人部門のクリスマス会は茅ヶ崎・平塚合同で行いました！初めての平塚サンライフアリーナ体育館での開催で、当日は地域のフラダンスサークルの公演があり、みんなでフラダンス体験をしました。キャロット工房の大縄跳び披露もあり、元気に体を動かす事ができました。クリスマス当日はおいしいロールケーキやおやつを食べ、クリスマスのお祝いをしました。

ケアホームとむ郎・クリスマス会



通所先でのクリスマスも賑やかで楽しいけれど、いつものメンバーといつもの場所でゆっくり過ごすのもいいですね♪



キャロット工房 慰安外出

今回、キャロット工房の慰安外出は相模原にあるオギノパンの工場見学に行ってきました。大きなミキサーやパン生地を丸める機械、トンネルオーブンなど給食パン製造ラインで次々にパンが生産されていく工程は、大きな窓で見やすいように設計されていてあまりの迫力に皆さん釘付けでした。

1日に2,000～3,000個のパンを製造しているそうです。

見学後は、直売所で各々好きなパンを購入し昼食となりました。

いつかキャロット工房でもこんな作業が出来たらと夢もお腹も一杯になった一日でした。



えぼっくハウス



お楽しみ外出



からんころん



きらめき祭 出店

今年も茅ヶ崎養護学校のきらめき祭へ出店させていただきました。

くるみボタンシリーズは冬仕様になり、犬の貼り絵の年賀状・花のポストカードと、日々の作業が商品として形になり、からんころん一同うれしく思います。

これからもお仕事がんばります！

／ いらっしゃいませー！！ \

忘年会 & 大掃除



おいしょ！！



おいしいー



綺麗になーれ！



ワークショップ

12月7日（木）茅ヶ崎市障害者施設連絡会と茅ヶ崎市社協のコラボで「障害者週間街頭キャンペーン2017」が行われ、からんころんとして自主製品くるみボタンを30個準備しワークショップに参加しました。

街頭での呼びかけで参加された方は、くるみボタンをはじめて見た方が多く「こんな風のできるのね」「楽しい！！」「面白いわ」などと体験された皆さんにとっても好評でした。利用者と職員も参加しました。

ワークショップ後に「公民館祭りなどでのくるみボタンのワークショップを一緒にできないか？」等と問い合わせがありました。一步踏みだすと日々の利用者さんたちの活動が広がることを実感した一日でした。



成人のお祝い

今年はキャロット工房3名、えぼっくハウス1名、からんころん4名の方が成人を迎えました。おめでとうございます。

キャロット工房

成人祝いでレストランへ行きました。おいしいご飯を沢山食べて、これからも一緒にお仕事頑張りましょう！



おいしい〜♪



えぼっくハウス

ファミリーレストランへご飯を食べに行きました。皆からのお祝いメッセージが詰まった色紙を送りました☆☆



ピース！！

祝 成人
おめでとう



新成人です



からんころん

皆で焼きそばを食べながら乾杯〜素敵な写真が詰まったアルバムをプレゼントしました♪♪



皆アルバム
嬉しそ〜♪



☆トトトム創作活動☆



★からんころん★
色染めした紙や折り紙を使用して、季節に合った貼り絵を作成しています！

★ゴロゴロクラブ★
折り紙や画用紙を切ったり貼ったりして利用者皆さんで協力して壁いっぱい作成しています！

からんころん



ゴロゴロクラブ

アメニティーフォーラム研修報告



滋賀県で行われた第2回アメニティーフォーラムに、今年も2泊3日で参加してきました。障がいがある方が活躍できる社会の実現を目指して開催されてきたこのフォーラムに、今年は全国から約千人の福祉業界の方が集まりました。100名を超える講師の方々の講義や対談、映画、障がいがある方々のパフォーマンスや芸術作品展など盛りだくさんの研修となりました。



本部 鶴田佳代子

初

日の最初は「学ぶことは、変わること。」～改めて、やまゆり事件から考えること～というセッションだった。未だに「なぜ」と思っていたり、その後の報道のあり方に釈然としない思いを抱えていたり、誰しもがその人なりに考えて続けていることを知った。何を学ぶのか、それは正解を出せるのではなく、私たちそれぞれが自分なりにこれからも考え続けていくことであり、何かを学んだと思えるならばそれを行動することによって実現し、変わっていくことなのだと思う。人はいつでも変わることが出来ると思うが、何のきっかけもなく変わるのではなく、ある登壇者が「人は府に落ちないと変わらない。」と言っていたとおりで、学んだことを誰かと共有し、共感し合えてこそ、変わって（成長して）いけるのだと思う。

トムトムでは一昨年から職員間、職場内、法人内において情報共有を自分たちの課題として取り組んできている。それぞれの職場ごとにさまざまな方法で取り組んでいるが、なぜ情報共有するのが大事なことなのか、何のために共有するのか、がみんなの中で腑に落ちているのかどうか。何度でも繰り返し確かめ合うことが必要だと思った。変わっていくために。

あいあいクラブ 大橋あゆみ

以

前参加した先輩方から話しは聞いていて、楽しみな気持ちと泊まり込みでの研修なので不安な気持ちと不思議な感覚で会場に向かいました。一つに決めるのが悩むほど話したい内容が沢山ありましたが、特に印象に残っているのは、地域作業所として団地の一角に工房を作り、活動している事業所の様子や大事にしている事の事例発表でした。支援する側の視点の狭さで、利用者さんの強みや面白さ・魅力が伝わらず気付けないことが多くなっているが、支援する側の視点や引き出しの多さ・深さで関わりや見方も変わってくる。その為にスタッフ自身ももっと外の世界を楽しみ、沢山遊んで引き出しを増やしていることや、工房に喫茶店を併設してその中で利用者さんと共に楽しんで活動すること、普段からスタッフ同士で利用者さんの面白い一面や出来ることなどを話し合っていることで、楽しさや魅力が伝わるのではないかと実践しているという内容でした。

関わりの中で、“こうでなければいけない”と決めてしまうことが多くなってしまいが、見方を変えて対応を変化させてみたり、どうすれば本人のしんどさや辛さを緩められるのかを皆で考えて環境を作っていくことを常に楽しみながら実践していて、今自分が携わっている場所と近いなと思い出しながら聞いていました。登壇されている方の様々な取り組み・事例などの生の声を聞くことが出来、自分の引き出しや視点が広がる貴重な機会でした。いま携わっている場所で、自分が聞いてきた事・学んできた事を共有して、各場所でのらしさが増えるように役立てていきたいと思いました。

ゆうゆうクラブ 駒形美和子

今回、アメニティーフォーラムへの参加のお話を聞いたとき「え、泊まり込みで研修、しかも早朝から深夜までの長時間プログラム、三日間ホテルに缶詰状態、、、。」と不安に思ったのが正直なところです。しかしとても広い会場に着くと、大勢の参加者、30事業所もの販売ブースや展示物など、普段と違う雰囲気に段々とワクワクしてきました。

そんな気持ちのまま三日間色々なプログラムに参加させて頂き、その中の一つに発達障がい当事者の方が講師となり、周りとは違うご自分の感じ方や見え方で苦勞してきたお話しを下さるセッションがありました。そのお話しの中で、例えば、“お腹が空いた”という感覚を普通ならすぐに感じる事が出来ますが、この方の場合は「胃の辺りが何か変だな」「なんだか気持ち悪いな、何でだろう」などと思い始め、もう2食分抜いたぐらいの時間が経ってからその感覚がお腹が空いているからだったんだと理解する。物事をまとめ上げるのが困難なんです。とお話ししていました。そのようなお話しを聞いて、私達感覚では想像もつかない感じ方や見え方をしていることに驚いたと共に、私が今まで支援してきた中で「なんで出来ないんだろう。どうしてこんなに時間が掛かるんだろう。」などと表面上の出来ないことだけしか見ずに、利用者さんを注意してしまっていたことがあったなと反省の思いになりました。ですが、今回その反省をバネに、目では見えないその人の奥にある苦勞や辛さを少しでも感じていける支援者でありたいなと強く思いました！！

支援する側も大変な時もありますが、それ以上に利用者さんは大変な思いをしている。その中で利用者さんにとってゆうゆうクラブが安心して、自分らしく、悠々と過ごせる場所であるように、これからも元気に前向きに頑張っていこう！という気持ちに改めてなった研修でした。

えぽっくハウス 最上由貴

泊まりでの研修は初めての経験で、知らない場所、知らない人ばかり。朝から夜までたくさんあるプログラムの中で自分は何を学ぶべきなのか？と不安な1日から始まりました。会場内にはたくさんのお本や事業所で作製された作品の展示、販売、バリアフリーの映画祭、普段聞くことのできない講師の方々の講義、セッション等ありました。

私はこの3日間で改めて障がいという壁を考えました。プログラムにも「改めてやまゆり事件から考える事」があり、事件を思い出して「障がい者だから」という理由で同じ人間が生死を決めることが許されるのか？私は理由が不思議でした。

バリアフリー映画祭では「彼らが本気で編むときは」を観ました。本編で「性同一性障がい」「育児放棄」等の壁を感じました。劇中「障がい」に偏見を持つ大人と「障がい」を身近に感じ理解する子どもにリアルさを感じました。普段の生活でも偏見がある、ないを感じる事があります。誰でも全てを初めから理解し受け止める事は無理でも、知る、知ろうとする事は出来ると思います。「障がい」というだけで偏見を持ってしまう「障がい」があると私は思います。「当たり前」「普通」という言葉は曖昧なのに肯定が強く難しい言葉であって、「障がい」という偏見だけで当事者以外の家族や関係者も傷つける事を考えられる人が増えていく様、これからもっと多くの方が障がいを知る機会が増えて理解し、偏見無く対等な考えを持つ人が増えていったら壁を壊せる日が来ると思いました。

いつでも相手の事を知ろうとする、自分の事を知ってもらおう事が大切だと改めて思いました。これからもっと利用者様のことを知っていこうと思います。

リレートーク

リレートークのお話がきました。

トムトムの「からんころん」とグループホーム「とむ郎」にお世話になっている大助を紹介したいと思います。

お世話になってまだ一年目です。その前は、母親の私が車で20～30分かけて送迎（通所施設）していました。この先私がいつまで続けてゆけるのかと不安になりトムトムさんの送迎のある「からんころん」に入れてもらいました。

その時グループホームに一室あきがあるとの事で即答で「とむ郎」への入居をお願いしました。

今の生活は大助の自立してゆく姿を応援している心持ちです。

43才になる大助は「からんころん」でいろいろな活動に参加してほめられるとうれしく、声をかけてもらおうと安心していきます。

グループホーム「とむ郎」でもお風呂、食事と援助を受けながら、少しずつ仲間になれているようです。

小さい時から多動で、今のおちついた生活が出来るとは想像もしなかったことです。

これからも大助自身が周囲を信頼して愛してもらえるようにと願っています。

からんころん 江口大助さんお母様



「トムトムに辿り着くまで」

小田原市出身。現在4☆歳。トムトム入職 丸8年になります。

最終学歴は〇〇経理専門学校で、初めての職場は新建材問屋の営業でした。キッチンやお風呂など水周りの提案営業をしていたのです。その後フリーター（スポーツクラブ・居酒屋など）の時期があり、防災会社で8年ほど営業事務を経験。その他数箇所。トムトムに入職する直前は授産施設（現在の就労継続支援B型）で1年半ほどパート勤務をしていましたが、それまでは福祉職の経験は一切ありません。

それでは、なぜ今この仕事をしているのか・・・ん～自分でも謎です。

ヘルパー資格取得の実習で「自分には高齢者施設は合わない」と実感しましたが、仕事を探していたときに障がいの分野でもヘルパー資格が役に立つことを初めて知ったことで障がい福祉の仕事に興味を持ち、常勤で雇ってくれるトムトムに出会ったのです。

TVで放送されていた「アシュリー」やドラマ「僕の歩く道」、映画では「フォレスト・ガンブ」が大好きなので、トムトムとの出会いは必然だったのかもしれませんが。

福祉の経験は浅くまだまだ分からないことが多すぎて一人慌てていることもあります。「色々な職種の経験」は自分の強みでもあると思うので、その経験を活かしながら皆さまの笑顔が更に多く見られるよう努力したいと思います。

経理の学校を卒業したのに一度も経理の職に就いていないのよね。

もったいない（怒） ー母ー

トムトム相談室 眞壁 香代

応急手当講習



11月16日（木）応急手当講習会を茅ヶ崎消防署指導課、太田氏、山口氏、ボランティア平田氏、石井氏の4名をお招きし心肺蘇生法やAEDの使い方などを学びました。日々支援をする上でいつ・どこで・突然何が起きるかわからないということを想定し、緊急時の対応も落ち着いてできるよう職員の意識を高めていきます。

交通安全講習



11月29日（木）交通安全講習会を茅ヶ崎警察署交通総務係、小川氏をお招きし事故の傾向や危険予測の捉え方などを学びました。どの事業所も送迎や外出移動など車両を使う機会がとて多いので、事故の傾向や危険予測を学ぶことにより安全に運転をする意識を高めていきます。

腰痛、肩こり予防のヨガ講習



1月11日（木）、23日（火）にヨガインストラクター松山氏をお招きし腰痛、肩こり予防のヨガ体操を体験しました。仕事柄、腰に負担がかかっている職員が多いので、心地良く流れる音楽に癒されながら、ヨガの呼吸法や姿勢を体験することで普段使っていない身体の部分が伸び、ヨガ体操の良いところを学ぶことができました。心も身体もリフレッシュして今後の仕事に励みます。

平成29年度 研修・講習報告

| 月 | 内 容 | 講 師 |
|---------|---------------------------------------|------------------------------------|
| 4 月 | 新任職員初任者研修 | 事業部長・総務部長・課長・相談室課長 |
| 5 月 | メンタルヘルスケアと対人援助（コミュニケーション） スタッフの心構え | 川崎幸クリニック 臨床心理士/稲富正治氏 |
| 5 月 | 「ラッコの会」活動報告 | 平塚養護学校/小泉勝美氏 |
| 6 月 | ご利用者の人権擁護を改めて考える ～津久井やまゆり園事件から～ | みなと横浜法律事務所 弁護士/内嶋順一氏 |
| 7 月 | 震災時の対応について 震災時の負傷者搬送方法について | 市役所災害福祉課/丸山優氏、猪俣直登氏 |
| 10 月 | 風の谷「グループホームナウシカ」 共同生活援助事業の事業報告 | 社会福祉法人風の谷 第二やまびこ工房支援課長/薬師丸和浩氏 |
| 10・11 月 | 安全運転講習 | 株式会社シオン学園 三共自動車学校 |
| 11 月 | 応急手当講習 | 茅ヶ崎消防署指導課/太田氏、山口氏 ボランティア平田氏、石井氏 |
| 11 月 | 交通安全講習 | 茅ヶ崎警察署交通総務係/小川氏 |
| 12 月 | 相談事業について | 相談支援センターつみき 相談支援員/鈴木栄一氏 |
| 1 月 | 腰痛予防講座 | ヨガインストラクター/松山成実氏 |
| 2 月 | メンタルヘルス研修 | 臨床心理士/渡辺啓子氏 |
| 3 月 | 生活習慣病の発病・重症化予防について | 茅ヶ崎市地域保健課 保健師/柴田元子氏 |
| 3 月 | 身体に負担の少ない介助方法を学ぶ | 横浜療育医療センター 理学療法士/花井丈夫氏 |

寄附・賛助会員

11月～2月

濱野明子様／小林ミチ子様／大友百合子様
 藤田幸様／原良則様／河合照子様／田中桂子様
 青木輝夫様／高橋賢司様／小川優太様／藤田正雄様
 加藤富子様／荒井千鶴子様／澤村邦子様／大庭剛様
 白川多賀子様／相原正彦様／大森洋子様／伊藤厚様
 佐藤由美子様／藤嶋武憲様／飯田登様／今井英一様
 ライフ自動車整備様／GAUDI湘南平塚店様

ご支援ありがとうございます

入会のおすすめ

賛助会員

トムトムでは随時、賛助会員を募集しています。

私たちは、1999年7月に設立して以来、ハンディキャップのある方とそのご家族のためにさまざまな福祉事業を展開し、年齢や障がいの種別にかかわらず利用者主体のサービスの確立をめざして茅ヶ崎市・平塚市で活動が続いている特定非営利活動（NPO）法人です。

私たちの活動に賛同し、ご支援していただける方ならどなたでも賛助会員になっていただけます。賛助会員の皆様には広報誌（不定期発行）を通じて活動内容をご報告いたします。年会費は個人・団体ともに一口3千円となっております。皆様の温かいご支援をお待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。

編集後記

4月から初めて広報委員になりあっという間に1年を迎え季節の早さを感じます。当たり前の日常を送り、編集などの写真を見ると充実した一年を過ごされていることに気がかされました。

新しい年度が始まりますね。新しい仲間が増え、皆さまの心に素敵な思い出が増えればと思います。

広報委員 朽木 武

広報委員になり早いもので1年が経ちました。

読むと作るは大違い・・・

だからこそ、良いものが出来るのだと！

今、雪を眺めながら編集後記を書いています。頭の中は明朝の送迎大丈夫だろうか・・・

心に余裕を持って雪をあじわいたいものです。

広報委員 坂口 幸江

↓トムトムが現在行っている事業↓

| 事業所名 | 事業名 | 対象 |
|----------|---------------------------------|-------------|
| えぼっくハウス | ■生活介護事業 ■就労移行支援事業 | 平塚市 |
| キャロット工房 | ■就労継続支援B型事業 | 平塚市 |
| えぼハウ | ■日中一時支援事業 | 平塚市 |
| ぶんぶん | ■居宅介護事業 ■重度訪問介護事業 ■移動支援事業 | 平塚市 |
| ゆうゆうクラブ | ■放課後等デイサービス事業 | 平塚市 |
| トムトム相談室 | ■計画・障害児相談支援事業 | 平塚市 茅ヶ崎市 |
| あいあいクラブ | ■放課後等デイサービス事業 | 茅ヶ崎市 |
| ゴロゴロクラブ | ■放課後等デイサービス事業 ■日中一時支援事業 | 茅ヶ崎市 |
| モンキーポッド | ■日中一時支援事業 | 茅ヶ崎市 |
| からんころん | ■生活介護事業 | 茅ヶ崎市 |
| ケアホームとむ郎 | ■共同生活援助事業 | 茅ヶ崎市 |

特定非営利活動法人トムトム

住所☆〒254-0019 神奈川県平塚市西真土1-7-56

電話☆0463-37-2012

FAX☆0463-79-8528

Email☆houjin@npo-tomtom.com

URL☆http://www.npo-tomtom.com/

